

岩手県立高田高等学校 広報



令和4年度第20号

八重の汐

技 訓
至 誠
錬 磨
創 造

一学年対象高大連携 フィールドワーク

九月八日(木)から十一日(日)にかけて、立教大学様と連携した高大連携事業が行われ、二学年普通科の文系Bコース(大学・短大への進学を希望するコース)と理系コースの生徒が探究活動に取り組み、十一日にはこれまでの探究の成果を発表しました。

九月(金)は、人文・教育分野の三チーム、医療分野の二チーム、福祉・保育分野の一チーム、科学・技術分野の一チームの計七チームに分かれた生徒と立教大学の学生の皆さんが、市内及び大船渡市でフィールドワークを行い、地域の皆様から現状についての聞き取りを行うとともに様々な助言をいただきながら、街づくりや地域の課題解決について探究しました。

この高大連携事業は、本校の総合的な探究の時間を中心とした探究活動であるTX ACTION(タクシオン・プロジェクト)と、立教大学文学部教育学科の科目である「SDGsフィールドワーク」とのコラボレーションとして実施されているものです。なお、本校と立教大学様との連携は、陸前高田市様



フィールドワークの様子

と同大との連携交流協定を基盤としながら、本校生徒と立教大学の学生さんとともに地域課題について考える学習活動を展開するという形で行われているものです。

TX ACTION STAGE

十一日(日)、これまで



プレゼンテーション班の発表



プレゼンテーション班の発表会場では、質疑応答も行われました

進めてきた探究活動の成果を発表するために発表会が行われました。当初は、この日にプレゼンテーション班とポスター発表班の発表が行われる予定でしたが、十一日にプレゼンテーション班、十三日(火)にポスター発表班と、二日間に分けての発表になりました。

陸前高田市立横田小学校の皆さんをお迎えした水産加工品製造体験教室

十三日(火)の午前中、横田小学校の三年生と引率の先生方を本校にお迎えして、水産加工品製造体験教室が開催されました。横田小学校の皆さんは、



かまぼこ作り

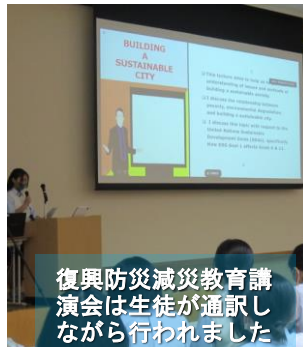
かまぼこ作り体験の他、ロープワーク体験や、操船シミュレーター体験を通して、水産業への興味関心を高めていきました。

第二回復興防災減災教育講演会

十三日(火)の六校時、ガーナ共和国のコフオリドゥア工科大学講師ファイゼル・アリー様と、立教大学日本学術振興会外国人特別研究員の、カイル・シャトルワース様を講師として、復興防災減災教育講演会が開催されました。講演会は、陸前高田グロバルキャンパスと結んでのオンライン形式で行われました。

環境倫理や環境マネジメントを専門とするファイゼル様は、「プラスチック廃棄問題」をテーマに講演されました。環境倫理学や日本の哲学者である和

辻哲郎氏について造詣が深いカイル様は、自然と人間との関係性に言及しながら環境保護の重要性について講演されました。講演会は、英語で話された講師の方々の言葉を生徒が日本語に通訳しながら行われました。受講した生徒達は、人と自然が共生する社会の実現について関心を高めま



復興防災減災教育講演会は生徒が通訳しながら行われました



本校の公式ホームページにアクセスするQRコード



note における本校のページにアクセスするQRコード